

### 1 歯科訪問診療の姿

- ・訪問診療の役割とゴール 8
- ・治療、ケア、リハ、食支援の時代へ 12
- ・小児在宅歯科も増加か 18

### 2 始めるか否かの見極め

- ・訪問診療を取り巻く大きな変化 20
- ・訪問診療に関わる歯科医師の悩み 22
- ・採算と収益 26
- ・訪問診療がもたらす副次的メリット 28

### 3 院内体制の整備

- ・始める前のマインドセット 32
- ・院内でコンセンサスを得る 34
- ・必要な届出 36
- ・訪問診療専門の歯科診療所の開設要件 38
- ・院内体制の確立
  - ① 初級 40
  - ② 施設訪問に向けて 44

### 4 他職種へのアプローチ

- ・外部との関係づくり
  - ① 介護事業者 48
  - ② ケアマネジャー 58
  - ③ 病院 63
- ・医科と連携することで算定できる点数 65
- ・勉強会を依頼されたら… 68
- ・登録無料『訪問歯科ネット』の活用 71

### 5 患者さんへのアプローチ

- ・最初のアプローチ 74

### ★電話の会話例 76

- ・外来留守時の対応 78
- ・何もしなくても依頼が来る方法 80

### 6 文書、器具類の準備

- ・配布用リーフレットの作成 84
- ★患者さんに渡せる「一部負担金の目安」 86
- ・対外文書フォームの作成 92
- ・役立つアプリ 100
- ・必要、あると便利な器具類 104

### 7 現場での配慮

- ・往診依頼の電話があったら… 120
- ・初めての訪問での注意点 130
- ★介護保険の利用を拒否されたら？ 134
- ・一部負担金の受け取り方 140
- ・ケアマネジャーへの情報提供の流れ 142
- ・治療の基本的な考え方 146
- ・歯科の口腔ケア 150
- ・摂食機能療法の考え方 152
- ・食支援の考え方 156
- ・ショートステイ患者への対応 161

### 8 トラブルの防止と対応

- ・偶発症の防止 164
- ・よくあるトラブルと予防・対策 166
- ・クレームへの対応 178

### 9 評判医院から学ぶ

- ・評判の良い歯科医師になるために 182
- ・良いスタッフの集め方 188

## 10 保険制度と請求の知識 2020年改定対応

- ・ 歯科訪問診療を行う施設基準 192
- ・ 同一建物と単一建物の違い 196
- ・ 訪問診療の対象は？ 202
- ・ 「特別の関係」とは？ 206
- ・ カルテ、レセプトへの記載 208
- ・ 必要な提供文書 210
- ・ 歯科訪問診療料への加算 212
- ・ 訪問歯科衛生指導料(訪衛指) 220
- ・ 歯科疾患在宅療養管理料(歯在管) 222
- ・ 歯在管に関連する加算 225
- ・ 栄養サポートチーム等連携加算(NST)の区分 228
- ・ 在宅患者歯科治療時医療管理料(在歯管) 232
- ・ 在宅患者訪問口腔リハビリテーション指導管理料  
(訪問口腔リハ) 234
- ・ 小児在宅患者訪問口腔リハビリテーション指導管理料  
(小訪問口腔リハ) 240
- ・ 在宅患者連携指導料 243
- ・ 在宅患者緊急時等カンファレンス料 244
- ・ 摂食機能療法 245
- ・ 周術期等口腔機能管理料/  
周術期等口腔機能管理計画策定料 247
- ・ 訪問診療で算定する管理料 250
- ・ 診療情報提供料 252
- ・ 診療情報連携共有料 254
- ・ 退院時共同指導料 256
- ・ 介護保険の居宅療養管理指導 258

## 11 個別指導の注意点

- ・ 指摘を受けやすいもの 192